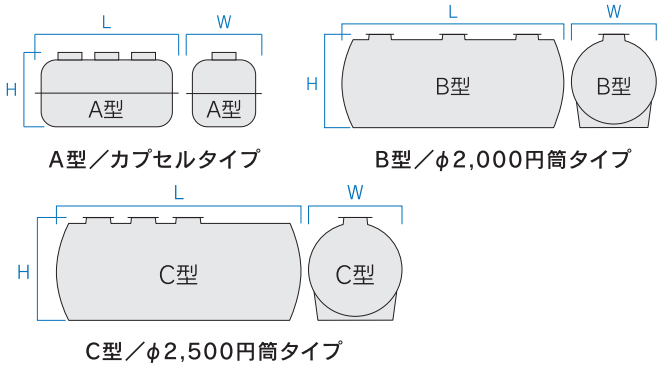


■ 仕 様

FRP 製 ● 処理対象人員：11～5,000人

「JSWAS K-18」の製品認証を取得した工場生産品。
コンパクトな処理槽で、地上・地下設置を問いません。

〔処理槽タイプ〕



〔仕様例〕

設計人員 (人)	推定戸数 (戸)	処理槽 タイプ	処理槽外形寸法(mm) L(全長)×W(全幅)×H(全高)	電圧 (V)	消費電力 (KW)※1
42	12	A型	2,370×1,110×1,840	三相200	0.4
250	71	B型	5,890×2,000×2,270	三相200	1.5
250	71	C型	4,540×2,500×2,740	三相200	1.5

※1 設置状況により異なる場合があります。

RC 製 ● 処理対象人員：11～5,000人

設置スペースの制約など、
諸条件に応じた柔軟な設計が可能です。

■ オプション

土壌脱臭装置 臭気を土壌中の水分に吸着させて菌が分解脱臭！

メリット1：補充剤不要でランニングコストが安価

臭気成分は土壌細菌が分解するので、脱臭剤や薬剤が不要です。

メリット2：周囲の景観と調和が取りやすい

装置は地下埋設型(脱臭ファン以外)で、屋上までの排気管設置が不要。
芝を張れば緑地スペースとして活用できるので、景観を損ないません。

〔土壌脱臭装置のサイズ例〕

DAC2-S型	土壌脱臭装置	
設計人員(人)	脱臭面積(m ²)	駐車スペース換算(台分)※2
105	5.8	0.5
500	19.3	1.5
850	28.3	2.3

※2 駐車スペース1台分を12.5㎡(2.5×5.0m)とした場合

〔施工例(東京都)〕



ディスポーザ排水処理システムの適合評価基準と当社適合機種について

(公社)日本下水道協会が定めるディスポーザ排水処理システムの適合評価基準は、平成25年3月版、平成16年3月版、平成13年3月版の三種類があり、どの基準を採用するかは、下水道を管轄する自治体によって異なりますので、当社営業担当者にご相談のうえ、機種選定をしていただきますようお願いいたします。なお、設置にあたっては、当該自治体への設置申請も必要となります。

■ 対応機種

種 別	平成16年3月基準(案)対応品		平成25年3月基準(案)対応品		
	型 式	評価番号	型 式	評価番号	認証番号※
戸建住宅用	DAM型	13-DIS-001	DDY-K型	DS-TR-004	DT0415
集合住宅用	DAM-S型	13-DIS-002	DDY-S型	DS-TR-005	DT0415
			DAC2-S型	DS-TR-009	DT0515

※日本下水道協会規格「JSWAS K-18」に適合した製品認証(製造・販売認証)

■各基準の詳細や関連情報につきましても、お気軽にお問い合わせください。

■上記に示すとおり、当社は戸建住宅用の排水処理システムもラインナップしております。

⚠ 安全に関するご注意

当社製品の設置工事や使用方法、維持管理などについては、付属の要領書、説明書等に詳しく記載されています。これらをよくお読みのうえ、正しく設置や使用、管理を行ってください。

本カタログの記載内容に関する留意事項

改良のため、予告なく製品の仕様や形状、色などを変更する場合があります。ご了承ください。



株式会社ダイキアックスが製造するプラスチック製浄化槽の品質保証システムは松山本社および松山・津島・信州・福島工場において、ISO 9001の認証を受けています。

K-039C/S3000

2023年3月作成

株式会社 ダイキアックス

https://daiki-axis.com/ブライム市場<コード:4245>

〔松山本社〕〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号
TEL089-927-2222代 FAX089-927-3335

〔東京本社〕〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-15-4 PMO東日本橋8F
TEL03-5823-3737代 FAX03-5821-3377



問い合わせ方法・各事業所の最新情報は、こちらでご確認いただけます。

当社製品(浄化槽など)に関するお問い合わせ先

お客様窓口 [生産統括部 製造部 品質保証課]

〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目9番1号 FAX 089-927-1973

☎ 0120-171893 受付時間/9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

集合住宅用

ディスポーザ排水処理システム

DAC2-S型

〔処理対象人員：11～5,000人〕

■平成25年3月版「下水道のためのディスポーザ排水処理システム性能基準(案)」/「JSWAS K-18」適合・認証品

■適合評価番号：DS-TR-009 製品認証番号：DT0415/DT0515



PROTECT×CHANGE
Daiki
AXIS

ディスポーザで生ゴミゼロの
快・適・生・活！





ディスポーザを設置すれば 生ゴミ問題がほとんど解決します！

ディスポーザは、調理で発生する生ゴミを安全に破砕し、通常のキッチン排水と混ぜて排水管に排出できます。シンク下に取り付けてスイッチひとつで簡単に処理でき、生ゴミ保管による不快な臭いや汚れもなくなるので、ゴミ出しの手間が軽減されるうえ、キッチンがとても清潔になります。

ディスポーザで処理できるもの／できないもの

処理対象

残飯、調理くず（野菜、果物、肉、魚肉・皮・小魚の骨、手羽元などの鳥の骨、海藻類）、パン、麺、菓子等



処理対象外

骨・殻（牛・豚の大きな骨や皮、卵殻、大きな貝殻、カニ・エビの殻）、トウモロコシ・栗皮、金属、ガラス、プラスチック、ビニール、紙等



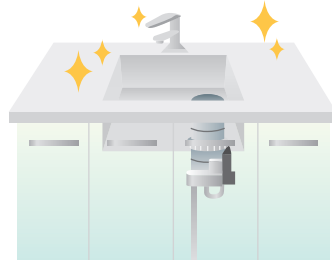
※詳しくはディスポーザ本体の取扱説明書等でご確認ください。

“便利”も“清潔”もあなたの想像以上。その上、環境にも優しい。

[ディスポーザ設置のメリット]

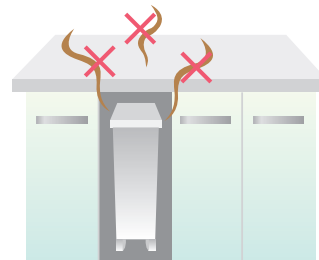
1.臭いや虫の発生を抑えます

調理くずや残飯を排水口に入れてすぐに処分できるので、手間も無く、三角コーナーが不要になり、嫌な臭いや虫の発生が抑えられます。



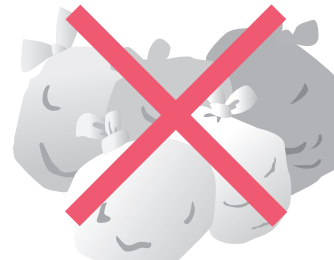
2.不快な生ゴミ保管が不要

面倒なゴミ出しの手間が軽減され、室内に生ゴミを保管する必要がないので清潔です。ゴミ集積所の臭いや汚れも緩和されます。

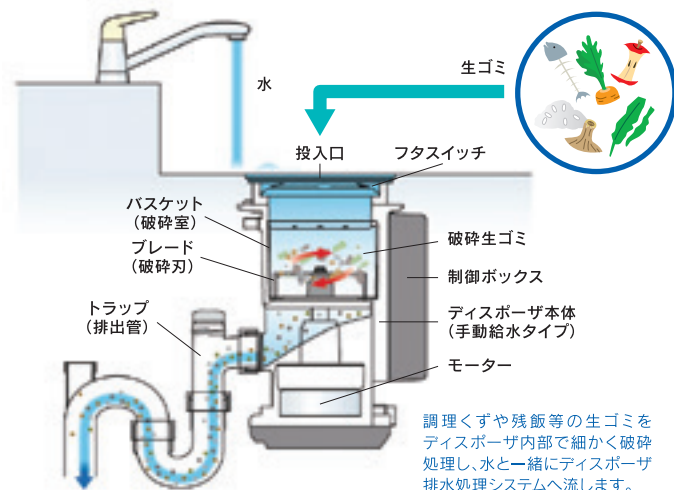


3.環境にも優しい

ゴミ発生量の削減や焼却処分で発生するダイオキシンの抑制、埋立処分でのメタンガス発生量の軽減などで環境保全への貢献ができます。



■ディスポーザの仕組み



ディスポーザ排水処理システムへ

調理くずや残飯等の生ゴミをディスポーザ内部で細かく破砕処理し、水と一緒にディスポーザ排水処理システムへ流します。

ディスポーザの操作は **こんなに簡単**。もちろん自動停止機能など **安全対策も万全**！



※上記使用手順は、推奨メーカーの標準的な手動給水タイプのイメージです。他に全自動給水タイプ等もあります。

破砕された生ゴミはディスポーザ排水処理システムへ

■ディスポーザ取り付け例

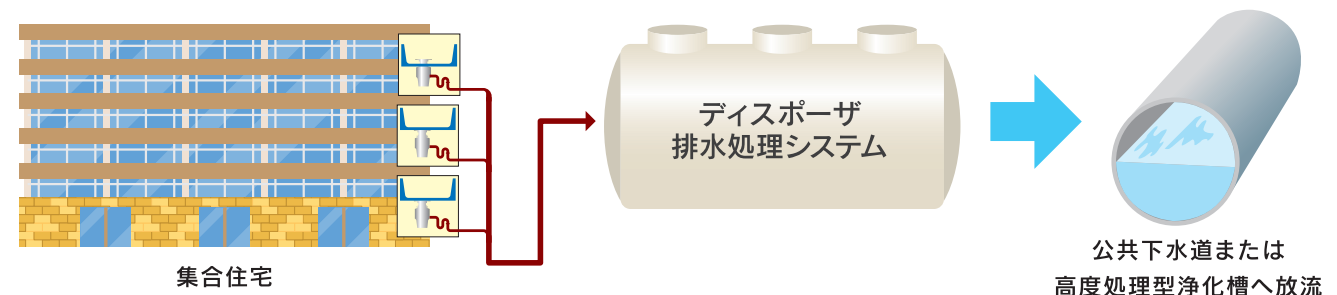


※イメージ

■ディスポーザ排水処理システム

ディスポーザと合わせて排水処理システムを用いることで、便利で清潔な生活を実現させながら、環境にも優しい水循環の手助けができます。

ディスポーザを設置する際は、必ず専用の排水処理システムを設置し、キッチンからの単独配管で排水処理システムに接続しなければなりません。ディスポーザで破砕した生ゴミが混ざった排水は、通常のキッチン排水より汚れの負荷量（濃度、水量）が増えていますので、そのまま下水道や浄化槽に流すことができないためです。

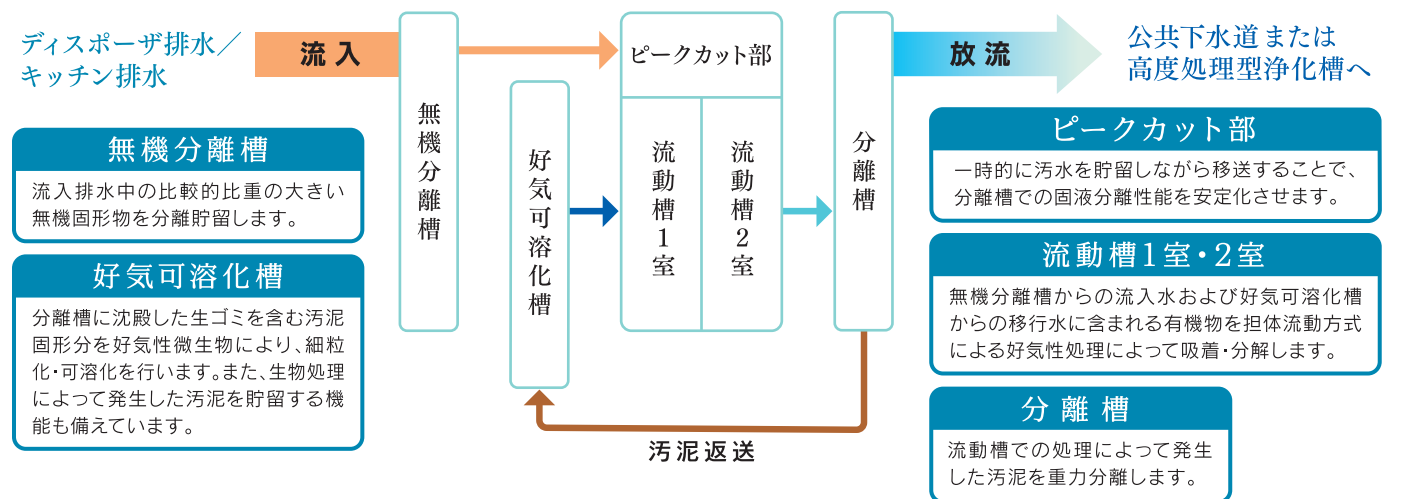


ご注意！
ディスポーザの単独設置は条例などで禁止されています。

DAC2-S型

[処理対象人員] 11～5,000人 [処理方式] 担体流動・好気可溶化方式
[処理水質] BOD:300mg/L 未満 SS:300mg/L 未満 N-Hex:30mg/L 以下

[フローシート]



コンパクトな処理槽 (FRP/RC製)

DAC2-S型は処理フローと配管系統を見直すことによって、当社従来製品より容量を大幅に削減し、**業界最小サイズ※**を実現しました。工場製品のFRP製と現場施工のRC製のどちらでも設計可能なので、設置スペースや諸条件に合わせて柔軟に対応できます。

※2023年3月現在

比較例 (500人槽：FRP製φ2,500円筒タイプ)



槽容量
25%以上
削減



▲DAC2-S型